

○ オンジ(遠志)



語源

Polygala : poly(多い) + gala(乳) 乳牛の乳量が増すことから。
tenuifolia : tenuis(細い、薄い) + folium(葉)
 「細い葉の」を意味する。

和名は糸姫萩の意味で、ヒメハギ(*Polygala japonica*)に近く、葉が糸状に細いので名付けられた。遠志(志を遠くす)とは志を強くし智を益する意。

基原

イトヒメハギ(遠志、細葉遠志 さいようおんじ) *Polygala tenuifolia*
 ヒメハギ科 多年性草本

寛葉遠志(かんようおんじ) *Polygala sibirica* の根も中国では遠志として使われ、土遠志(どおんじ)と称される。中国北部、内モンゴルに産するが、産出量は遠志に比べて少ないといわれている。また、北アメリカには同属植物の葉草、セネガ *Polygala senega* があり、セネガを中国では美遠志という。セネガは鎮咳・去痰薬として利用されている。

薬用部分

根又は根皮

産地

中国北部、シベリア、朝鮮半島北部

主な成分

トリテルペンサポニンのオンジサポニンA~G、キサントン誘導体、トリメトキシケイヒ酸など

主な薬効

鎮静、去痰、抗炎症、強壮薬として、精神安定、神経衰弱、病後の不眠、動悸、気管支炎、気管支喘息に應用される。

代表的処方

漢方処方用薬であり、精神神経用薬、保健強壮薬とみなされる処方に少数例配合されている。また、去痰薬として配合剤の原料とすることもある。

【帰脾湯】

キヒトウ
 虚弱体質で血色の悪いものの貧血、不眠症に用いる。
 (処方内容) 人参/白朮/茯苓/酸棗仁/龍眼肉/黄耆/当帰/遠志/甘草/木香/大棗/乾生姜

【加味温胆湯】

カミウインタントウ
 胃腸が虚弱なものの神経症、不眠症に用いる。
 (処方内容) 半夏/茯苓/陳皮/竹茹/乾生姜/枳実/甘草/遠志/玄参/人参/地黄/酸棗仁/大棗

【人参養栄湯】

ニンジンヨウエイトウ
 病後の体力低下、疲労倦怠、食欲不振、寝汗、手足の冷え、貧血などに用いる。
 (処方内容) 人参/桂皮/当帰/黄耆/芍薬/陳皮/地黄/遠志/朮/五味子/茯苓/甘草

文献報告

【抗認知症】

Cognitive-enhancing effects of polygalasaponin hydrolysate in a β (25-35)-induced amnesic mice
 Evid. Based. Complement Alternat. Med, 2011, 839720

【抗うつ】

Possible mechanism of the antidepressant effect of 3,6'-disinapoyl sucrose from *Polygala tenuifolia* Willd
 J. Pharm. Pharmacol, 2011, 63, 869-74

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「漢方のくすりの事典」「日本薬草全書」「中薬大事典」「和漢薬の事典」「牧野和漢薬草大図鑑」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力
福田龍株式会社

(お問い合わせ) 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11
 TEL : 06-6364-5861 FAX : 06-6364-6562
 URL : www.fukudaryu.co.jp